

## ■第2回「受信料と受信契約に関する当面の諸課題について」【現状認識と論点提起】

論点が幅広いため、第2回は現状認識を中心に行い、第3回において議論の深化を図ることを想定し、整理を行っている。

### 【現行制度を大きく括る前提】

- ・表現主体としてのNHKを維持する規律—番組編集の自律、財源の独立の二本柱

### 【NHKの活動を賄う財源】

#### ①総括原価方式、受信料額の決定について

- ・資本支出を含め必要な経費を、料金で賄う方式
- ・国会で収支予算を承認し、料額・サービス範囲を定めるガバナンス

#### ②受信契約制度について

- ・受信機の設置と受信料支払いの義務づけが直結していない制度
- ・契約単位

#### ③受信料体系について

- ・いわゆる割引、免除
- ・負担の「公平」

#### ④衛星付加受信料について

- ・“付加”受信料の位置づけ
- ・現行の衛星付加受信料制度の妥当性
- ・配賦方法の妥当性、変更時の説明責任